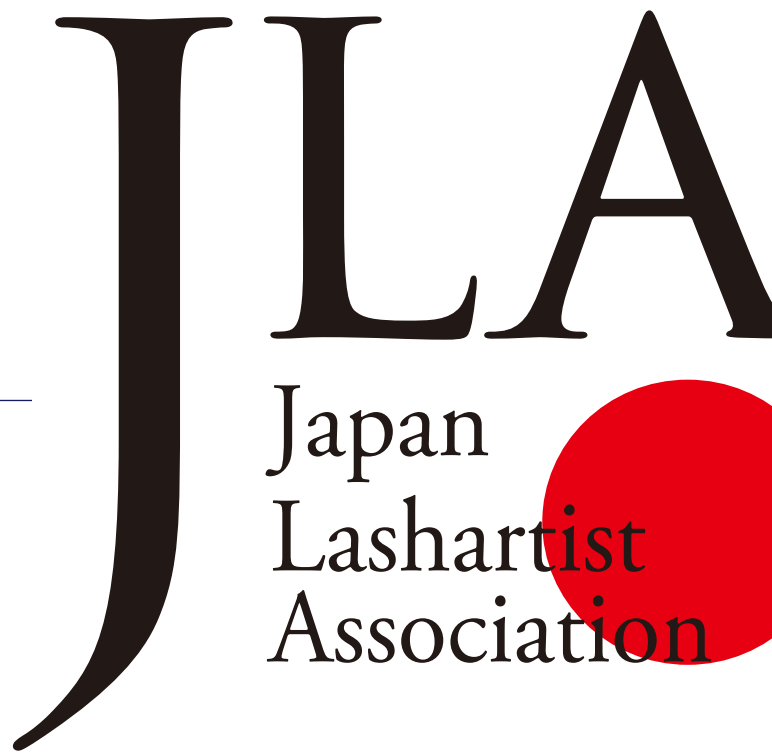


資格認定 5STAR
技術評価試験

Technical evaluation test Qualification 5STAR



試験概要

III 受験資格

LEVEL 1 Essence (エッセンス)	どなたでも受講可能です
LEVEL 2 Intermediate (インターミディエイト)	美容師免許を取得していること
LEVEL 3 Advanced (アドバンス)	LEVEL1を取得していること 1年以上の実務経験を要していること
LEVEL 4 Expert (エキスパート)	3年以上の実務経験を要していること
LEVEL 5 Master (マスター)	5年以上の実務経験を要していること

- 同時に2つ以上の級を受験することはできません
- LEVEL2~LEVEL5の受験は試験当日、モデルが必要になります

III 実技 or 筆記試験免除

試験申込書に必ず、免除の有無と前回の受験日を記入して下さい

※免除の有効期限は、受験日より1年以内の試験1回に限ります
※但しLEVEL5の試験に限り、免除制度の適応はありません

※記入していない場合は、免除は適応されません

III 試験項目

WEB試験 e-ラーニング

- LEVEL 1 Essence (エッセンス)
まつ毛エクステンションに関わる、必要不可欠な知識が要求されます

会場試験

- LEVEL 2 Intermediate (インターミディエイト)
まつ毛エクステンションにおける基本的技知識を有しており、衛生管理を中心としたまつ毛エクステンション技術においての施術者の体勢、ツイザー等用具の安全な使用方法と装着の正確さが要求されます
- LEVEL 3 Advanced (アドバンス)
サロンワークとしての必要不可欠な技能および知識の他に、施術全般における作業工程の安全性を必須に装着および指定デザインの仕上がり状態が要求されます
- LEVEL 4 Expert (エキスパート)
正確且つ安定した技術力の他に、スピード、装着状態、デザイン力等、総合的知識および技能が要求されます
- LEVEL 5 Master (マスター)
プロフェッショナルな巧みな知識と技術が要求されます

III 合格ライン

LEVEL 1 Essence (エッセンス)	■ e-ラーニング … 全問正解
LEVEL 2 Intermediate (インターミディエイト)	合計160点以上(実技・筆記のどちらかが100点満点中80点未満の場合は不合格とする)
■ 実技 … 100点満点中80点以上	■ 筆記 … 100点満点中80点以上
LEVEL 3 Advanced (アドバンス)	合計160点以上(実技・筆記のどちらかが100点満点中80点未満の場合は不合格とする)
■ 実技 … 100点満点中80点以上	■ 筆記 … 100点満点中80点以上
LEVEL 4 Expert (エキスパート)	合計160点以上(実技・筆記のどちらかが100点満点中80点未満の場合は不合格とする)
■ 実技 … 100点満点中80点以上	■ 筆記 … 100点満点中80点以上
LEVEL 5 Master (マスター)	合計180点以上(実技・筆記のどちらかが100点満点中90点未満の場合は不合格とする)
■ 実技 … 100点満点中90点以上	■ 筆記 … 100点満点中90点以上

※受験票、写真貼付忘れは失格対象になります

III 受験料

LEVEL 1	Essence (エッセンス)	3,300円 (税込)
LEVEL 2	Intermediate (インターミディエイト)	8,800円 (税込)
LEVEL 3	Advanced (アドバンス)	13,200円 (税込)
LEVEL 4	Expert (エキスパート)	16,500円 (税込)
LEVEL 5	Master (マスター)	22,000円 (税込)

※申込の取消しは、一切お受けできません
※受験料は試験施行中止以外は理由に関わらずお返ししません
※試験免除者に対しての、割引・返金はありません

III 申込方法

用紙でのお申込	WEBお申込
技術評価試験申込書に必要事項を記入しFAXにてお申込下さい	詳細はホームページ(資格認定について)をご覧ください
FAX 03-5674-1234	http://www.jla-lash.com

III 申込締切

試験実施日の3週間前または定員になり次第締切とします
申込の最終確定は、入金の確認をもって受付とします

※最終入金日は、申込締切日とします

※時間(午前・午後・1部・2部等)の指定はできません
申込締切日において、各会場申込が最小催行人数(5名)に満たない場合は中止になります

III 試験会場

札幌・東京・名古屋・大阪・福岡・沖縄

実技試験 (モデル)	● 事前準備(10分) ◎ワゴンセッティングおよび施術準備
	事前審査 (審査は時間に含みません)
	● 試験(55分) ◎両目テーピング(10分)
	テーピング審査 (審査は時間に含みません) ◎エクステンションの装着とリムービング(45分) 左目 エクステンションの装着(30本) 右目 リムービング
筆記試験	● 所要題時間(30分) ※選択問題&記述問題

III 実技試験の詳細と注意事項

<p>モデルについて</p> <p>※モデルの方は18歳以上に限ります(男女不問) ※生理中、妊娠中は不可</p>	<p>※モデルの皮膚や眼球・眼の周りに疾患がないこと</p> <p>※モデルの地まつ毛にパーマがかかっていないこと</p> <p>※モデルの地まつ毛にマスカラがついていないこと</p> <p>※モデルの右目地まつ毛に30本のエクステンションを眼幅に合わせて均等に装着してくること</p> <p>カール/J 太さ/0.10mm 長さ/12mm</p> <p>※モデルのコンタクトレンズ(ハード・ソフト共)は外していただくこと</p> <p>※試験会場内では、試験開始前までモデルの地まつ毛に手を加えることはできません。</p>
<p>施術者の身だしなみについて</p>	<p>※施術にふさわしい格好で試験に臨むこと</p> <p>※マスク、エプロンもしくは白衣は必ず着用すること</p> <p>※髪の毛(前髪含む)は顔にかからないようにまとめること</p> <p>※ネイル、アクセサリー(結婚指輪のみ可)に関しても注意を払うこと</p>

III 実技試験

事前準備		
施術者の身だしなみ	モデルの地まつ毛の状態	ワゴンセッティング & 衛生管理
● ワゴンセッティングは試験要項「セッティング」を参考に、品名ラベル指定リストの用具には必ず品名ラベルを貼ること		● 消毒容器の消毒用エタノールの量は約2cm程度入れること ※アルコールで変色・変質する容器は使用しないこと
※容器・用剤にあらかじめ商品の品名が付いていても別に貼ること ※アルファベット表記は不可とする		● 用具は全てワゴンの上に整理整頓し、消毒済みの清潔なものを使用すること ※ワゴンもしっかり消毒し、セッティングを行うこと
● 試験で使用する施術用具は、JLAが定める安全自主基準に適合した製品であること		● 用具は全てワゴンの上から使用すること ● グルー専用プレート、リムーバープレートは必ず別々のものを用意すること ※使い捨て耐剤紙使用はしないこと
		● 施術補助テープの種類(既製のテープ可)は自由とする
試験 両目のテーピング(10分)/右目のリムービングおよび左目のエクステンション装着 ※上まつ毛 左目のみ30本(45分) 規定本数を誤差のないように装着		
カール/J	太さ/0.10mm	長さ/12mm
使用禁止 用具・用剤		
手指消毒	● 試験開始の手指消毒の方法は自由とするが、しっかりと消毒を行うこと(擦式清拭消毒推奨)	
テーピング	● テープの枚数・種類(既製のテープ可)は自由とする。 ※下まつ毛、まぶた同様	
まつ毛のクレンジング	● 綿棒・マイクロスティック・ファイバースティック等の衛生品を使用すること ● まつ毛のクレンジングに使用する用剤は、安全の為に精製水のみを使用すること	
ツイーザー	● 両手ツイーザーを使用し種類と使用方法をまもり使用すること ● ツイーザーの先端が眼球や皮膚に対して直角に向かないように使用すること ● ツイーザーが皮膚や眼球を圧迫しないように使用すること	
エクステンションの装着	● グルー専用プレートは、モデルの顔から40cm以上離れたところ(ワゴンの上)で使用すること ● グルーの量を調節する際は、目の周りから15cm以上離れたところで行うこと ● 地まつ毛1本に対して1本のエクステンションを、目幅に合わせて均等に装着すること ● 装着するエクステンションは地まつ毛の根元から1mm~2mm程度のところに装着すること	
グルーの硬化(乾燥)	● ヘアドライヤー以外の用具は可能とするが、1本装着毎に必ず硬化(乾燥)を行うこと ※但し、用具の先端や風が、眼球や皮膚に向かないように使用すること	
リムービング(全体)	● クリームタイプのリムーバーを使用すること ● コットンおよび綿棒、マイクロスティック、ファイバースティックのいずれかを使用すること ● リムーバー剤が皮膚についたり、眼に入らないように使用すること	
	※衛生品(綿棒・マイクロスティック、ファイバースティック等)以外のツイーザー、スパチュラ等の道具	

実技試験 (モデル)	● 事前準備(10分) ◎ワゴンセッティングおよび施術準備
	事前審査 (審査は時間に含みません)
	● 試験 前半(60分) ◎ テーピング(10分)
	テーピング審査 (審査は時間に含みません) ◎ エクステンションの装着(50分) 上まつ毛 両目60本(片目30本)
	エクステンションの装着審査 (審査は時間に含みません)
	● 試験 後半(20分) ◎リムービング 上まつ毛全体
	リムービング審査 (審査は時間に含みません)
筆記試験	● 所要題時間(30分) ※選択問題&記述問題

III 実技試験の詳細と注意事項

<p>モデルについて</p> <p>※モデルの方は18歳以上に限ります(男女不問) ※生理中、妊娠中は不可</p>	<p>※モデルの皮膚や眼球・眼の周りに疾患がないこと ※モデルの地まつ毛にパーマがかかかっていないこと ※モデルの地まつ毛にマスカラがついていないこと ※モデルの地まつ毛にエクステンションの毛がついていない状態であること ※モデルのコンタクトレンズ(ハード・ソフト共)は外していただくこと ※試験会場内では、試験開始までモデルの地まつ毛に手を加えることはできません</p>
<p>施術者の身だしなみについて</p>	<p>※施術にふさわしい格好で試験に臨むこと ※マスク、エプロンもしくは白衣は必ず着用すること ※髪の毛(前髪含む)は顔にかからないようにまとめること ※ネイル、アクセサリー(結婚指輪のみ可)に関しても注意を払うこと</p>

III 実技試験

事前準備			
施術者の身だしなみ	モデルの地まつ毛の状態	ワゴンセッティング & 衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 消毒容器の消毒用エタノールの量は約2cm程度入れること ※アルコールで変色・変質する容器は使用しないこと
<ul style="list-style-type: none"> ● ワゴンセッティングは試験要項「セッティング」を参考に、品名ラベル指定リストの用具には必ず品名ラベルを貼ること ※容器・用剤にあらかじめ商品の品名が付いていても別に貼ること ※アルファベット表記は不可とする 			<ul style="list-style-type: none"> ● 用具は全てワゴンの上に整理整頓し、消毒済みの清潔なものを使用すること ※ワゴンもしっかり消毒し、セッティングを行うこと
<ul style="list-style-type: none"> ● 試験で使用する施術用具は、JLAが定める安全自主基準に適合した製品であること 			<ul style="list-style-type: none"> ● 用具は全てワゴンの上から使用すること ● グルー専用プレート、リムーバープレートは必ず別々のものを用意すること ※使い捨て耐剤紙使用はしないこと ● 施術補助テープの種類(既製のテープ可)は自由とする
<p>前 半 両目のテーピング(10分)/エクステンションの装着 ※上まつ毛 両目60本(片目30本)(50分) ※指定本数を誤差のないように装着</p>			
カール/J	太さ/0.10mm	長さ/8、10、12mm(3種類)使用	デザイン/指定
手指消毒	● 試験開始の手指消毒の方法は自由とするが、しっかりと消毒を行うこと(擦式清拭消毒推奨)		
テーピング	● テープの枚数・種類(既製のテープ可)は自由とする。 ※下まつ毛、まぶた同様		
まつ毛のクレンジング	<ul style="list-style-type: none"> ● 綿棒・マイクロスティック・ファイバースティック等の衛生品を使用すること ● まつ毛のクレンジングに使用する用剤は、安全の為に精製水のみ使用とする 		
ツイーザー	<ul style="list-style-type: none"> ● 両手ツイーザーを使用し、種類と使用方法をまもり使用すること ● ツイーザーの先端が眼球や皮膚に対して直角に向かないように使用すること ● ツイーザーが皮膚や眼球を圧迫しないように使用すること 		
エクステンションの装着	<ul style="list-style-type: none"> ● グルー専用プレートは、モデルの顔から40cm以上離れたところ(ワゴンの上)で使用すること ● グルーの量を調節する際は、モデルの目の周りから15cm以上離れたところで行うこと ● 地まつ毛1本に対して1本のエクステンションを目幅に合わせて指示どおりに装着すること ● 装着するエクステンションは地まつ毛の根元から1mm~2mm程度のところに装着すること 		
グルーの硬化(乾燥)	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘアドライヤー以外の用具は可能とするが、1本装着毎に必ず硬化(乾燥)を行うこと ※但し、用具の先端や風が、眼球や皮膚に向かないように使用すること 		
<p>後 半 リムービング ※上まつ毛 両目全体(20分) 注意：試験開始の合図で手指消毒から始めること</p>			
リムービング(全体)	<ul style="list-style-type: none"> ● クリームタイプのリムーバーを使用すること ● コットンおよび綿棒、マイクロスティック、ファイバースティックのいずれかを使用すること ● 皮膚の保護のために、下まつ毛に施術補助テープを貼ること ● リムーバー剤が皮膚についたり、眼に入らないように使用すること 		
			<p>衛生品 (綿棒・マイクロスティック、ファイバースティック等) 以外のツイーザー、 スパチュラ等の道具</p>

実技試験 (モデル)	● 事前準備(10分) ◎ワゴンセッティングおよび施術準備
	事前審査 (審査は時間に含みません)
	● 試験 前半(60分) ◎ テーピング(10分)
	テーピング審査 (審査は時間に含みません) ◎ エクステンションの装着(50分) 上まつ毛 両目100本(片目50本)
筆記試験	● 試験 後半(20分) ◎エクステンションの装着 下まつ毛 両目40本(片目20本)
	エクステンションの装着審査 (審査は時間に含みません)
● 所要題時間(30分) ※選択問題&記述問題	

III 実技試験の詳細と注意事項

<p>モデルについて</p> <p>※モデルの方は18歳以上に限ります(男女不問) ※生理中、妊娠中は不可</p>	<p>※モデルの皮膚や眼球・眼の周りに疾患がないこと ※モデルの地まつ毛にパーマがかかかっていないこと ※モデルの地まつ毛にマスカラがついていないこと ※モデルの地まつ毛にエクステンションの毛がついていない状態であること ※モデルのコンタクトレンズ(ハード・ソフト共)は外していただくこと ※試験会場内では、試験開始までモデルの地まつ毛に手を加えることはできません</p>
<p>施術者の身だしなみについて</p>	<p>※施術にふさわしい格好で試験に臨むこと ※マスク、エプロンもしくは白衣は必ず着用すること ※髪の毛(前髪含む)は顔にかからないようにまとめること ※ネイル、アクセサリー(結婚指輪のみ可)に関しても注意を払うこと</p>

III 実技試験

事前準備			
施術者の身だしなみ	モデルの地まつ毛の状態	ワゴンセッティング & 衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 消毒容器の消毒用エタノールの量は約2cm程度入れること ※アルコールで変色・変質する容器は使用しないこと ● 用具は全てワゴンの上に整理整頓し、消毒済みの清潔なものを使用すること ※ワゴンもしっかり消毒し、セッティングを行うこと ● 用具は全てワゴンの上から使用すること ● グルー専用プレート、リムーバープレートは必ず別々のものを用意すること ※使い捨て耐剤紙使用はしないこと ● 施術補助テープの種類(既製のテープ可)は自由とする
<ul style="list-style-type: none"> ● ワゴンセッティングは試験要項「セッティング」を参考に、品名ラベル指定リストの用具には必ず品名ラベルを貼ること ※容器・用剤にあらかじめ商品の品名が付いていても別に貼ること ※アルファベット表記は不可とする ● 試験で使用する施術用具は、JILAが定める安全自主基準に適合した製品であること 			
<p>前 半 両目のテーピング(10分)/エクステンションの装着 ※上まつ毛 両目100本(片目50本) (50分)</p> <p>※規定本数を誤差のないように装着</p>			
カール/指定カール	太さ/0.10&0.15mix	長さ/8~13mm(5種類以上)使用	デザイン/指定
使用禁止 用具・用剤			
手指消毒	● 試験開始の手指消毒の方法は自由とするが、しっかりと消毒を行うこと(様式清拭消毒推奨)		
テーピング	● テープの枚数・種類(既製のテープ可)は自由とする ※下まつ毛、まぶた同様		
まつ毛のクレンジング	<ul style="list-style-type: none"> ● 綿棒・マイクロスティック・ファイバースティック等の衛生品を使用すること ● まつ毛のクレンジングに使用する用剤は、安全の為に精製水のみを使用すること 		
ツイーザー	<ul style="list-style-type: none"> ● 両手ツイーザーを使用し、種類と使用方法をまもり使用すること ● ツイーザーの先端が眼球や皮膚に対して直角に向かないように使用すること ● ツイーザーが皮膚や眼球を圧迫しないように使用すること 		
エクステンションの装着	<ul style="list-style-type: none"> ● グルー専用プレートは、モデルの顔から40cm以上離れたところ(ワゴンの上)で使用すること ● グルーの量を調節する際は、モデルの目の周りから15cm以上離れたところで行うこと ● 地まつ毛1本に対して1本のエクステンションを目幅に合わせて指示どおりに装着すること ● 装着するエクステンションは地まつ毛の根元から1mm~2mm程度のところに装着すること 		
グルーの硬化(乾燥)	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘアドライヤー以外の用具は可能とするが、1本装着毎に必ず硬化(乾燥)を行うこと ※但し、用具の先端や風が、眼球や皮膚に向かないように使用すること 		
<p>後 半 エクステンションの装着 ※下まつ毛 両目40本(片目20本) (20分)</p> <p>注意 : 試験開始の合図で手指消毒から始めること</p>			
カール/J	太さ/0.10mm	長さ/6mm	
ツイーザー	<ul style="list-style-type: none"> ● 下まつ毛のみ片手ツイーザーでの装着可 ※但しまつ毛のかき分けを行う場合は、必ずまつ毛の下にテープを使用すること 		
その他上記と同じ			

実技試験 (モデル)	● 事前準備(10分) ◎ワゴンセッティングおよび施術準備
	事前審査 (審査は時間に含みません)
	● 試験 前半(20分) ◎リムービング 上まつ毛全体
	リムービング審査 (審査は時間に含みません)
実技試験 (モデル)	● 試験 中半(50分) ◎エクステンションの装着 上まつ毛 両目120本(片目60本)
	エクステンションの装着審査 (審査は時間に含みません)
実技試験 (モデル)	● 試験 後半(20分) ◎エクステンションの装着 下まつ毛 両目40本(片目20本)
	エクステンションの装着審査 (審査は時間に含みません)
筆記試験	● 所要題時間(30分) ※選択問題&記述問題

III 実技試験の詳細と注意事項

<p>モデルについて</p> <p>※モデルの方は18歳以上に限ります(男女不問) ※生理中、妊娠中は不可</p>	<p>※モデルの皮膚や眼球・眼の周りに疾患がないこと ※モデルの地まつ毛にパーマがかかっていること ※モデルの地まつ毛にマスカラがついていないこと ※モデルの地まつ毛に両目40本(片目20本)のエクステンションを眼幅に合わせて均等に装着して頂くこと カール/C 太さ/0.10mm 長さ/12mm ※モデルのコンタクトレンズ(ハード・ソフト共)は外していただくこと ※試験会場内では、試験開始までモデルの地まつ毛に手を加えることはできません</p>
<p>施術者の身だしなみについて</p>	<p>※施術にふさわしい格好で試験に臨むこと ※マスク、エプロンもしくは白衣は必ず着用すること ※髪の毛(前髪含む)は顔にかからないようにまとめること ※ネイル、アクセサリー(結婚指輪のみ可)に関しては注意を払うこと</p>

III 実技試験

事前準備			
施術者の身だしなみ	モデルの地まつ毛の状態	ワゴンセッティング & 衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 消毒容器の消毒用エタノールの量は約2cm程度入れること ※アルコールで変色・変質する容器は使用しないこと
<ul style="list-style-type: none"> ● ワゴンセッティングは試験要項「セッティング」を参考に、品名ラベル指定リストの用具には必ず品名ラベルを貼ること ※容器・用剤にあらかじめ商品の品名が付いていても別に貼ること ※アルファベット表記は不可とする 			<ul style="list-style-type: none"> ● 用具は全てワゴンの上に整理整頓し、消毒済みの清潔なものを使用すること ※ワゴンもしっかり消毒し、セッティングを行うこと
<ul style="list-style-type: none"> ● 試験で使用する施術用具は、JLAが定める安全自主基準に適合した製品であること 			<ul style="list-style-type: none"> ● 用具は全てワゴンの上から使用すること ● グルー専用プレート、リムーバープレートは必ず別々のものを用意すること ※使い捨て耐剤紙使用はしないこと ● 施術補助テープの種類(既製のテープ可)は自由とする
前 半 リムービング ※上まつ毛 両目全体(20分)			
リムービング(全体)	<ul style="list-style-type: none"> ● クリームタイプのリムーバーを使用すること ● コットンおよび綿棒、マイクロスティック、ファイバースティックのいずれかを使用すること ● 皮膚の保護のために、下まつ毛に施術補助テープを貼ること ● リムーバー剤が皮膚についたり、眼に入らないように使用すること 		<ul style="list-style-type: none"> ※ツイーザー ※スパチュラ ※その他金属製の道具
中 半 エクステンションの装着 ※上まつ毛 両目120本(片目60本)(50分) 注意: 試験開始の合図で手指消毒から始めること			
カール/指定カール	太さ/0.10&0.15mix	長さ/7~13mm(5種類以上)使用	デザイン/モデルの目の形に合わせる
使用禁止 用具・用剤			
手指消毒	● 試験開始の手指消毒の方法は自由とするが、しっかりと消毒を行うこと(擦式清拭消毒推奨)		
テープング	● テープの枚数・種類(既製のテープ可)は自由とする ※下まつ毛、まぶた同様		
※目元保護シート ※テープカッター ※ツイーザー			
まつ毛のクレンジング	<ul style="list-style-type: none"> ● 綿棒・マイクロスティック・ファイバースティック等の衛生品を使用すること ● まつ毛のクレンジングに使用する用剤は、安全の為に精製水のみを使用すること 		
※精製水以外の用剤			
ツイーザー	<ul style="list-style-type: none"> ● 両手ツイーザーを使用し、種類と使用方法をまもり使用すること ● ツイーザーの先端が眼球や皮膚に対して直角に向かないように使用すること ● ツイーザーが皮膚や眼球を圧迫しないように使用すること 		
エクステンションの装着	<ul style="list-style-type: none"> ● グルー専用プレートは、モデルの顔から40cm以上離れたところ(ワゴンの上)で使用すること ● グルーの量を調節する際は、モデルの目の周りから15cm以上離れたところで行うこと ● 地まつ毛1本に対して1本のエクステンションを装着すること ● 装着するエクステンションは地まつ毛の根元から1mm~2mm程度のところに装着すること 		
※使い捨て耐剤紙			
グルーの硬化(乾燥)	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘアドライヤー以外の用具は可能とするが、1本装着毎に必ず硬化(乾燥)を行うこと ※但し、用具の先端や風が、眼球や皮膚に向かないように使用すること 		
※ヘアドライヤー			
後 半 エクステンションの装着 ※下まつ毛 両目40本(片目20本)(20分) 注意: 試験開始の合図で手指消毒から始めること			
カール/指定カール	太さ/0.10 or 0.15mix	長さ/6~8mm(1~3種類)使用	デザイン/上まつ毛のデザインに合わせる
ツイーザー	<ul style="list-style-type: none"> ● 下まつ毛のみ片手ツイーザーでの装着可 ※但し、まつ毛のかき分けを行う場合は、必ずまつ毛の下にテープを使用すること 		
その他上記と同じ			

III セッティングと品名ラベルの表示について

- 事前にラベル貼付の必要な用具を確認し、品名ラベルを貼ること ※下記参照
- 容器にあらかじめ商品の名前が付いている場合でも、別途貼付すること ※アルファベット表記は不可

III 安全・衛生管理

- 試験で使用する施術用具は、JLAが定める安全自主基準に適合した製品であること
- 消毒容器に使用する容器は、アルコールで変色・変質する容器は使用しないこと
- シザーズ・コーム・エアブローアは、シザーズ・コーム・エアブローア立てに入れること
- グルー専用プレート・リムーバープレートは必ず別々の物を使用すること
- 用具は全てワゴンの上に整理整頓し、消毒済みの清潔なものを使用すること
- 用具は全てワゴンの上から使用すること

III セッティング参考例

① まつ毛エクステンション専用人工毛 (シートタイプ or バルクタイプ)	⑨ 消毒液 ※エタノール等の消毒液
② ツイザー	⑩ 精製水
③ コーム	⑪ シザーズ・コーム・エアブローア立て
④ エアブローア	⑫ 綿棒・マイクロスティック
⑤ シザーズ	⑬ コットン・不織布コットン
⑥ グルー専用プレート (天然石 or 厚手のガラス製) ※プレートの上にアルミ等の使用禁止 ※使い捨て耐剤紙の使用禁止	⑭ 施術補助テープ ※ホコリが付かないように1つずつ個別に袋(蓋付きケース)に入れる
⑦ リムーバープレート	⑮ グルー
⑧ 消毒容器 ※アルコールで変色・変質する容器は使用禁止 ※消毒用エタノールを約2cm程度入れ、ツイザーのみを浸す	⑯ リムーバー
	⑰ ゴミ袋
※使用する用具は全て持参すること ※用具は全てワゴンの上に整理整頓し、消毒済みの清潔なものを使用すること	

お写真差し替え

注意

- ツイザーは必ず消毒容器の中に入れること
- コットンまたはガーゼを敷き消毒用エタノール等をツイザーの刃先が浸る(約2cm)程度入れること
- 消毒容器は、アルコールで変色・変質する容器は使用禁止

品名ラベルを必ず貼る用具

- 消毒容器 ● 精製水 ● 消毒液 ● コットン ● 綿棒 ● 施術補助テープ
- グルー ● リムーバー

※上記以外の使用用具の品名ラベルの貼付は任意とします

注意事項

禁止事項	全LEVEL共通
まつ毛の乾燥やグルーの硬化にヘアドライヤーを使用した場合	○
まつ毛のクレンジングに精製水以外の用剤を使用した場合	○
ツイザーを使用してリムービングを行なった場合	○
グルーとリムーバーを同じプレート上で同時に使用した場合 <small>※グルー専用プレートは、天然石もしくは厚手のガラス製を使用し、使い捨て耐熱紙は使用禁止となります ※グルーとリムーバーは別々のプレートを使用し、プレートの上にアルミホイルやテープ等を置かないように注意して下さい。</small>	○
下まぶたに使用する施術補助テープの準備(あらかじめカットしているものを用意する等)を事前に行っていた場合や、事前準備の時間内に準備をした場合	○
施術補助テープをカットする際、テープカッター等シザーズ以外の道具を使用してカットをした場合	○
ツイザーを使用して、施術補助テープを貼ったり、剥がしたりした場合 尚、先端の丸いツイザーも使用禁止になります	○
不衛生な用具を使用した場合	○
減点対象	全LEVEL共通
モデルとして不適切な場合(試験要項<モデルについて>参照)	○
1本装着ごとにグルーの硬化(乾燥)を行っていない場合	○
一定時間ごとにグルーの取り出しを行っていない場合	○
取り出したグルーの量が一定量(直径8mm程度)より少ない場合	○
品名ラベル指定用具にラベルが貼付されていない場合や、表記間違いがある場合(アルファベット表記不可)	○
用具のセッティングを指定通りに準備していない場合	○
用具を事前審査開始後にカバンから出し入れた場合	○
試験後半の終了の合図の後、ゴミ袋の封を閉じなかった場合 <small>※試験終了の合図の前に、ゴミ袋の封は閉じないで下さい。</small>	○
ゴミを持ち帰らなかつた場合	○
失格対象	全LEVEL共通
身分証明書や受験票忘れ、受験票に写真が貼付されていない場合	○
事前準備開始前までにモデルと共に所定の位置についていない(遅刻)場合	○
事前審査開始後や実技試験終了後にまつ毛に手を加えた場合	○
事前審査開始後に、審査官への申告無しに用具の貸し借りを行ったり、カバンから出し入れをした場合 <small>※但し、審査官に申告をした場合は、失格にはなりません。</small>	○
手指消毒及び用具の消毒が不適切と認められる場合	○
試験中に用具を落とし、消毒を行わないで使用した場合	○
落とした用具を消毒後、手指消毒を行わないで実技試験を再開した場合	○
消毒容器の状態(容器の素材、消毒液の量等)が不適切な場合	○
下まぶたに使用する施術補助テープをジッパー付き袋や蓋付ケースに入れていない場合	○
用具が衛生的に準備されていない場合や、試験開始および終了後に整理整頓されていない場合	○
指定外の施術用具(禁止している用具)を使用した場合	○
用具を全てワゴンの上に置いて使用していない場合	○
モデルの眼にグルーが入った場合	○
モデルの眼にリムーバー剤が入った場合やリムーバー剤が皮膚やまぶたに付着したままリムービングを行っている場合	○
モデルの眼や皮膚等に著しい損傷を与えた場合	○
モデルの顔の上にグルーが付着した人工毛を落とした場合に、審査官に申告をしないでグルーの皮膚への付着をそのまま放置した場合 <small>※但し、審査官に申告をした場合は、グルーが皮膚に残っていても失格にはなりません。</small>	○
試験中、他の受験生の妨げになるような行為を行った場合(私語含む)	○
審査官の指示に従わない場合	○
携帯電話が鳴った場合	○
禁止事項にある行為を行なった場合	○
タイムオーバーの場合	○

※試験中に用具類を落とした場合は、挙手をして合図をし審査官が側に来てから用具を拾い、用具および手指の消毒を行ってから試験を再開すること
※落とした用具を再使用しない場合は、拾わなくても良い

申込方法

III 申込方法

用紙での申込	WEBお申込
技術評価試験申込書に必要事項を記入しFAXにてお申込下さい	詳細はホームページ「資格認定について」をご覧ください ※払込受領証は受験票が届くまで大切に保管して下さい
FAX 03-5674-1234	http://www.jla-lash.com

III 申込締切

- 試験実施日の3週間前または定員になり次第締切とします ※一度申込まれた受験料の返還は一切行いません
- 申込の最終確定は、入金の確認をもって受付とします ※最終入金日は、申込締切日とします
- 申込締切日において、各会場申込が最小催行人数(5名)に満たない場合は中止になります

III 受験票発送

- 受験票は試験実施日の1~2週間前の発送になります ※顔写真を必ず貼付して下さい(貼付されていない場合は、失格になります)
- 受験票は封書で送付します

III お問い合わせ(受験票未着)

- 試験実施日の1週間前までに受験票が届かない場合は、事務局までご連絡下さい
※試験の内容および問題、採点方法、採点基準・方法に関するご質問には、一切応じられません

III 試験当日

- 当日は必ず受験票をお持ち下さい
※欠席の場合、特に連絡は必要ありません ※当日のお問い合わせは、事務局までご連絡下さい
※会場への直接のご連絡は、受け付けておりません

III 合否発表

- 合否通知は1ヶ月前後に郵送にて発表します
※受験者本人からの求めでも、答案公開返却は一切応じられません ※1ヶ月以上経っても届かない場合は、事務局までご連絡下さい

III 認定証発送

- 合格者には認定証を発送します
※技術・知識向上のため3年毎の更新とします ※認定証の発行には1ヶ月前後要します
※申込書に書かれたお名前での発行します ※申込書に書かれた住所に郵送します

受験に関する注意事項		(受験票忘れ、写真貼付忘れは失格となります)
① 実技試験あるいは筆記試験のみの受験はできません ※免除者を除く	⑤ 事前審査開始前までに身だしなみを整えておくこと	
② 一度申込まれた受験料の返還は一切行いません	⑥ 事前審査開始後の試験会場への入場は認めません	
③ 試験日の延期、変更は認められません	⑦ 不正行為を行った場合は失格になります	
④ 受験に必要な用具はすべて持参すること <ul style="list-style-type: none">● 受験票(写真貼付のこと)● 本人が確認できる公的証明書(写真付) ※運転免許証、パスポート、学生証など● 筆記用具● ライト、エアーコンプレッサーを使用する場合は、延長コード● 実技試験に必要な用具一式 ※会場には予備は用意しておりません● 必要であればモデルのタオル、マット、枕等 ※貸し出しは一切行いません	⑧ 試験会場では、試験官の指示に従うこと(受験生・モデル同様)	
		⑨ 受験生は美容師としての自覚と節度をわきまえること
		⑩ ゴミはすべて持ち帰ること
		⑪ 試験に関するご質問には一切応じられません
		⑫ 会場内での飲食および喫煙は禁止します
	⑬ 携帯電話はマナーモードにするか電源をお切り下さい ※受験生、モデル同様	
	⑭ 時計代わりに、携帯電話および音の出るタイマー等の使用禁止	
	⑮ 認定証は、3年更新とする	

資格認定 5STAR 技術評価試験規程

III 資格認定 5STAR 技術評価試験

● JLAホームページ「年間スケジュール」をご覧ください

<http://www.jla-lash.com>

III 資格認定 5STAR 技術評価試験

第1条	Japan Lashartist Associationは以下の規定により資格認定 5STAR 技術評価試験を行う
第2条	技術評価試験は、2ヶ月から3ヶ月に1度行う。その日程および試験会場はその都度定める
第3条	申込締切日において、各会場申込が最小催行人数(5名)に満たない場合は中止とする
第4条	技術評価試験はLEVEL5を最高レベルとし、LEVEL1、LEVEL2、LEVEL3、LEVEL4、LEVEL5の5段階から成る
第5条	試験の級および程度を次の如く定める ● LEVEL 1 基礎知識 ● LEVEL 2 衛生管理と技術の安全性と正確性 ● LEVEL 3 サロンワークに不可欠な技能と仕上がり ● LEVEL 4 正確且つ安定した技術力、スピード、デザイン等、総合的な知識及び技能 ● LEVEL 5 プロフェッショナルな巧みな知識と技術力
第6条	LEVEL1は全問正解、LEVEL2～5の試験採点は実技試験80%(LEVEL5 90%)、筆記試験80%(LEVEL5 90%)以上の採点をもって合格とする
第7条	合格者には認定証を授与する。※技術・知識向上の為、3年毎に更新を行うものとする
第8条	受験資格を次の如く定める。但し、同時に2つ以上の級を受験することはできない ● LEVEL 1 どなたでも受講可能です ● LEVEL 2 美容師免許を取得していること ● LEVEL 3 LEVEL1を取得していること、1年以上の実務経験を要していること ● LEVEL 4 3年以上の実務経験を要していること ● LEVEL 5 5年以上の実務経験を要していること
第9条	受験を希望するものは指定の期日までに申込手続き並びに受験料の納付を行わなければならない。受理した書類、受験料は試験中止の場合を除いて返還しないものとする
第10条	審査官、技術評価試験に関わる者は全てJLAに所属している者とする
第11条	技術評価試験に関し不正行為のあった者は、その合格を取り消すものとする
第12条	筆記試験、実技試験のどちらかに合格した場合は、1年以内の技術評価試験1回に限り免除されるものとする。但し、LEVEL5の試験に限り免除制度は適用しないものとする

当技術評価試験に申込された方(以下「申込者」)の個人情報は、申込いただいた技術評価試験の実施に必要な範囲内で、その目的の達成に必要な限度に応じて使用します。またこの個人情報の収集は、適法且つ公正な手段によって行われるものとします。

当技術評価試験の運営団体であるJapan Lashartist Association(以下「JLA」)は、申込者から収集した個人情報を申込者本人の書面による同意なしに第三者に開示することはありません。技術評価試験終了後、JLAは次回以降の技術評価試験やその他JLAの事業に関する情報をダイレクトメール、電話、Eメール等でご案内させていただく事があります。ご案内を中止されたい方は当JLA事務局までご連絡ください。

Japan Lashartist Association

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西7-3-10 BKN西葛西6階



- TEL 03-5674-7788
- FAX 03-5674-1234
- <http://www.jla-lash.com>

資格認定 5STAR 技術評価試験

TEL 03-5674-7788/FAX 03-5674-1234

受付時間 平日10時～17時(土・日・祝日を除く)

※試験内容についてのご質問はご遠慮下さい

試験に関するご質問は一切お受け致しません。この要項を熟読してください